

GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きたい未来に向かって ～

その51 (R05.02.03)

～ 入学説明会のお話 ～

みなさん、こんにちは。本日は、お忙しい中、新入学説明会に参加していただき、誠にありがとうございます。

お子様の入学を前にして、「どのように成長するかな。」というわくわく感と「大丈夫かな。」というドキドキ感が交互に訪れているかもしれません。入学説明会を通して、わくわくが倍になり、ドキドキが少しでも少なくなればよいと考えています。

まず、芝根小の前身は、明治6年の10月に開校しました。今年の10月で151年目を迎える伝統のある学校です。来年度、玉村小・上陽小とともに、150周年を祝う予定です。

また、芝根地区は、豊富な文化財と名所がたくさん存在します。これらのことを教育に活用したいと考えています。

次に、大切にしたいつながりのお話をします。

1つめは、自分自身のつながりです。自分のことが大好きになってほしいと思います。そのために、いろいろなことに頑張ってもらいたいです。過去の頑張りが現在の自分の自信になります。頑張った経験が、苦しいときの支えになり、未来への挑戦とつながります。

2つめは、他者とのつながりです。まわりの方が大好きであることも、大切です。友達と認め合う関係をつくってほしいと思います。友達のよい部分を見つけることも素敵ですね。しかし、一緒に生活していれば意見が違ったときも必ず訪れます。謝ったり歩み寄ったりして関係を修復することも、すてきな友達とのつながりをつくりたいです。

3つめは、集団とのつながりです。子供たちは学級・学校・家庭という集団に所属しています。その集団を大好きであることも、大切です。さらに、学校は、家庭や地域としっかりつながりたいと思います。子供たちがよい人生を歩んでほしいと、みんな願っています。だからこそ、苦しいときも連携しながら、ともに頑張りましょう。

最後に、芝根小の教育についてお話しします。今年度の学校経営スローガンは「夢叶える冒険者たち、すてきな旅に出かけよう」でした。

今年度、深めたいことを3つ掲げました。紹介することは、1年生以外のこともあります。

わくわく学びでは、考えて、比べて、表す力を深めました。

- ① タブレットドリルで漢字練習
- ② 生活科で、もっと楽しいおもちゃにするためのアドバイス
- ③ スマイルノートを活用した考えを深める学び
- ④ タブレットを活用して、ゆっくりのスピードでのリコーダー練習
- ⑤ 1年生のすてきな図工作品
- ⑥ 玉村町は外国語特区なので、1年生から外国語活動をしています。

ぼかぼかする心では、仲間の絆と未来につながる力を深めました。

- ① 2年生が企画したおもちゃランドで楽しむ1年生
- ② SOSの出し方、受け止め方
- ③ 人権週間における5年生の取り組み
- ④ 4年生以上が実施した「夢かなえる冒険」

かなえること、やりぬくことチェックしてがんばりました。最後は私からコメントを伝えました。タブレット上でできるのでとても便利です。

- ⑤ 左側は、道徳で町のすてきな部分を伝え合う場面、右側は、友達に伝えたとき関わり方の例です。型を身に付けることは大切です。そこから応用して、型破りとなる発想が出てきます。型破りとは、もちろんよい例です。

ぐんぐん伸びる元気では、安全安心な生活と健康な身体を基にすることから始まります。

- ① 1・2年生が運動会で披露した表現「われこそは勇者」
- ② たばこや薬物乱用防止に関する学校保健委員会
- ③ 1年生への丁寧な下校指導
- ④ 遊具点検をして、心配な箇所を修復する工事
- ⑤ ぐんまの子供のための50のルールブック

インターネットで検索して、探して下さい。1年生にとっても大切なルールがたくさんあります。確認することも大切ですね。

これで、私の話は終わります。